



## 四国観光 第一弾

### 香川県編①

東心斎橋にある香川県大阪事務所。香川県内の観光名所の紹介、Uターン情報提供の他、香川の特産品を展示、一部販売しています。県人会の事務局もあり、香川ゆかりの著名人などが郷土香川の風景、食べ物などへの想いを紹介した会報誌を発行しています。近年の讃岐うどんブームで注目を集めている香川県。今回は、香川県の代表的な観光地である小豆島について紹介します。

### オリーブに彩られた島 小豆島

小豆島はオリーブ抜きには語れません。島でオリーブの栽培が始まったのは明治41年(1908)。当時、政府は日本の漁業を振興するため、イワシ、マグロなどの油浸加工に必要なオリーブ油を国内で自給しようとしていました。そのため、オリーブの苗木が香川、三重、鹿児島県の三県に植えられたのですが、成長したのは小豆島の507本だけだったそうです。その三年後に、7kgの実が収穫されました。小豆島で産声を上げた日本のオリーブ。約100年経った現在では、年間で100トンを越える量が収穫されています。香川県は、オリーブを県花・県木に指定しています。

小豆島町の「小豆島オリーブ公園」には、オリーブ記念館のほか、地中海から移植した120種のハーブが育つハーブガーデンや、地中海料理を愉しめるレストランがあります。昭和25年に昭和天皇が撒かれたオリーブの実から成長した木は今も成長しており、園内で見ることが出来ます。

小豆島が瀬戸内を代表する観光地となったきっかけは、壺井栄の小説「二十四の瞳」から。そのモデルとなった「岬の分教場」は、内海湾に突き出た田ノ浦の細い路地奥にある、瓦屋根の小さな木造校舎です。教室には当時のオルガンや木の机、椅子が置かれ、壁に貼られた絵は、かつて生徒が描いたもの。「昭和3年4月4日、農山漁村の名が全部



岬の分教場

あてはまるような瀬戸内海ベリの一寒村へ、若い女の先生が赴任してきた…」で始まる二十四の瞳。昭和29年に木下恵介の脚本・監督、高峰秀子主演でヒットした映画は、瀬戸内海の美しい自然を背景に、1人の女教師と12人の教え子たちの心の交流を描いた名作です。そして、作品の底流には静かにも強い反戦思想が流れています。昭和62年、「二十四の瞳」は朝間義隆監督、田中裕子主演で再映画化され、この時のロケのオープンセットが映画村で公開されています。なお、栄の文学碑は坂手港から徒歩15分の丘にあり、「桃栗三年、柿八年、柚の大馬鹿十八年 壺井栄」の興味深い碑文が建っています。

### 伝統産業が息づく島

日本人にとって欠かせない調味料の醤油。小豆島では、質の良い島の「塩」、海上交通によって運び込まれる大豆・麦、また温暖な瀬戸内海の気候により醤油産業が発展しました。マルキン醤油は地場産業の筆頭。記念館は創業当時の醤油蔵を改装したもので、醤油の芳香が印象的。醤油の製造工程のパネル展示や、醤油造りのために先人達が工夫を凝らしたさまざまな道具類の展示や、佃煮、しょうゆソフトクリームなどを販売しています。また出前授業も積極的にを行っています。農林水産省が提唱し、地域に根ざした食育推進協議会が主催した食育コンクール2005では、小学校での体験学習「手造りしょうゆ体験学習」が特別賞を受賞しています。

もう一つ、手延べそうめんも小豆島の代表的な味覚です。約400年前池田村（現小豆島町）の農家の一人が、大和の国の三輪村（現奈良県桜井市）で手延べそうめん技術を習ってきたのが始まりです。粉に塩と水を混ぜる最初の作業から完成まで昔ながらの35時間もかかるそうめんづくりの製造工程を「手延べそうめん館」で学び、味わうことができます。産業面では、電照菊が有名。昭和25年の試作以来、60年を超える歴史を誇り、中国四国随一の産地となっています。秋の夜空を彩る電照風景は、島の風物詩の一つです。

伝統芸能では、春日神社の「中山農村歌舞伎」があります。境内に茅葺き寄棟造りの舞台があり、国の有形民族文化財に指定されています。ここで、江戸時代後期より歌舞伎が上演され、現在は10月第2日曜日の午後5時ごろから、4〜5幕が上演されます。

今回、小豆島の魅力を紹介してきました



春日神社で行われる伝統芸能の『中山農村歌舞伎』は地元の人によって演じられます。

延べ35時間かかる手延べそうめん製造。最後の工程、天日干し風景。一本一本均一に伸ばすのは熟練の技術を要します。



たが、NHK大河ドラマに「平清盛」が放映されることで、瀬戸内の島々が注目されそうです。

東心齋橋にある香川県大阪事務所は、新たに「うどん県」をPRし、様々な県産品を展示、一部を販売しています。気軽に立ち寄って、注目度が高まる香川の側面を覗いてみてはいかがでしょうか。

香川県大阪事務所

大阪市中央区東心齋橋1の18の24クロスシティ心齋橋4階

06・6281・1661

掲載の記事・写真・イラスト等の全てのコンテンツ無断複写、転載を禁じます。

(株)ファッションビジネス・御堂筋新聞